

スポーツの推進 (温水プール改修、みしまジュニア スポーツ アカデミー)

アナ： 「市長が語る 2019 三島」第 25 回の今日は、「スポーツの推進」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 「スポーツの推進」というと体育施設の整備や競技スポーツの振興など、色々あると思いますが、今年度「スポーツの推進」に向けて三島市が力を入れている大きな柱は何でしょうか。

市長： 今年度の主要な取り組みとして、
大変多くの利用者に、1年をとおして楽しんでいただいております
「三島市民温水プール」の改修と
子どもたちの潜在能力を引き出し、能力に応じた競技とマッチングをする
「みしまジュニア スポーツ アカデミー」の開講
の2つを、鋭意進めております。

アナ： では、まず「三島市民温水プールの改修」について教えていただきたいと思います。多くの方が安全に気持ちよく利用しているこの温水プール、どのような改修を、いつ行う予定なのか教えていただけでしょうか。

市長： 市民温水プールは平成 11 年の設置から 20 年が経過し、あちこちに経年劣化がみられることから、今年度に、プールサイドの改修工事やウォータースライダー滑走面の修繕、ポンプ類の交換を行います。
また、お子様や初心者の練習に必要なビート板や、腰につけて浮力を補助する水泳用具も新しく購入いたします。

改修工事の時期ですが、利用者の少ない 12 月から 2 月に実施予定ですが、詳しい日程につきましては、広報みしまやホームページに掲載いたしますのでご確認いただきたいと思います。

アナ： 温水プールは、20 周年にあわせてリニューアルされるわけですね。楽しみです。
それでは、もう 1 つの柱である「みしまジュニア スポーツ アカデミー」とはどのような事業でしょうか。

市長： みしまジュニア スポーツ アカデミーは、「ここから目指せ！世界の表彰台」をコンセプトに、子どもたちが普段なかなか体験のできない競技との出会いの場をつくり、自分の未知の才能や可能性に挑戦してもらうことで、全国や世界で活躍するトップアスリートを発掘・育成するものです。

アナ： なるほど。具体的には、どのような活動をするのでしょうか。

市長： 基本的には週 1 回の活動で、11 月から 2 月にスポーツ栄養やメンタルトレーニング、コンディショニングなどのトップアスリートに必要な教養の学習と、

運動神経を鍛えるための「コーディネーション トレーニング」や「体幹トレーニング」などで基礎的な運動能力を高めます。

その後、2月から11月にかけて、フェンシング、自転車、ホッケー、ボート、レスリングの各競技を6回程度体験します。

アナ： 体験後はどのようなになるのですか。

市長： 体験が全て終了しましたら、各競技の指導者に評価していただき、その評価結果を基に、体験した競技を新たに始めるかどうかを判断していただきます。新たに始める場合は、各競技の指導者から継続して指導を受けながら全国や世界を目指していくこととなります。また、新たな競技を始めなくても、1年間活動した子どもたちは、運動能力が高まりますので、アカデミーでの体験を今後にもぜひ生かしていただきたいと思います。

アナ： これまでのアカデミー修了生の実績はありますか

市長： はい。今までに、ボートでは全日本中学選手権 競漕（きょうそう）大会で準決勝進出、フェンシングでは全日本中学生大会出場、レスリングでは高校総体に出場しており、特に、3期生では今年度、全国中学生レスリング選手権で優勝し、U-15の日本代表として韓国遠征に参加し、11月にはアジア大会に出場予定となっています。

アナ： 実績が出てきていて、これからが楽しみですね。

このみしまジュニア スポーツ アカデミーには、誰でも参加ができるのですか。

市長： みしまジュニア スポーツ アカデミーは、小学5年生から中学2年生を対象としておりまして、事前の選考会での合格者が参加できます。

現在、9月30日まで5期生の募集をしていますので、ぜひ、多くの子どもたちに挑戦していただき、世界を目指してもらいたいと思います。

アナ： 来年は、東京オリンピック、パラリンピックも開催されますし、三島からも世界で活躍できる子どもたちがたくさん出てくるといいですね。

豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました